

<レーベル設立と第一弾リリースのお知らせ>

ポップスシーンを陰で支える音楽家**ゴンドウトモヒコ**がレーベル設立！

Foolish に音を愛し楽しむミュージシャン&リスナーのための『**愚音堂**』

第一弾は、**38歳**の新人シンガーソングライター **河合耕平**

音楽にはもはや、メジャーもインディーズもない。自分が追求するいい音づくりに愚直に挑戦するミュージシャンがいて、それを楽しみたいリスナーが繋がれば、「場」は生まれるー。

音楽器(ユーフォニアム)とコンピューターを組み合わせる国内では珍しい独自スタイルで、YMO や chara、くるりなど多数のアーティストをサポートするほか、蓮沼執太フィルや pupa、anonymass のメンバーとして活躍する作編曲家 / ミュージシャンのゴンドウトモヒコがこのほど、**新たな試みとして自身のレーベル『愚音堂』**(ぐおんどう、東京都台東区、www.goono.com)を設立しました。

第一弾として、**38歳**にして初リリースとなるシンガーソングライター河合耕平のアルバム『song circus』をプロデュース、7月31日に発売します。

🎵 アルバム『song circus』が生まれた場所

大御所から若手まで様々なミュージシャンが日々集い、音を編み出しているゴンドウのスタジオ「studio no-nonsense」(東京都台東区)で作られました。「河合くんの曲に何より魅力を感じ一緒に作業を始めた訳だけど、それ自体テンポよく時に音楽の話で花咲くこともしばしばで、長かったけど楽しいレコーディングだった。付き合いもいいから終わるとたいい飲みに行っちゃったり。これからライブも楽しみだ。」(ゴンドウ談)ゴンドウのほか、伊賀航(細野晴臣、星野源等 / bass)や藤原マヒト(ワールド・スタンダード、湯川潮音等 / piano、accordion、Wurlitzer) ※敬称略などがサポートで参加しています。

🎵 What is 『song circus』? → マニアックとポップの融合。遊びゴコロ溢れる多彩な楽曲。

独特のコード進行でちょっとマニアックなつくりの曲を、様々な人気アーティストをサポートするゴンドウトモヒコがプロデュース&アレンジ、耳触りのよい彩り豊かなポップサウンドになりました。温かさとクールさが同居する、不思議とくせになるような歌声。歌詞やアレンジ、サポートミュージシャンの演奏には、くすつと笑える遊びゴコロが満載。そんな融合にもご注目ください。音楽マニアはもちろん、そうでない方にも、気軽に聴いていただきたい一枚です。河合の宅録時代(別紙プロフィール参照)の5曲と新曲5曲の全10曲収録。
※別紙にて、ゴンドウによるアルバムリコメンドも掲載しています。

🎵 アルバム制作こぼれ話

レーベルオーナーゴンドウのもうひとつの特技は、絶妙に特徴をデフォルメした似顔絵作成。本プレスリリースに掲載している河合の似顔絵(右)も、自ら描いたものです。

🎵 販売方法 ※順次販路拡大予定

- ・愚音堂ウェブサイトにて配信 / CD 販売
- ・amazonにてCD 販売



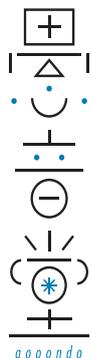
愚音堂では今後、知名度やキャリアに関係なく、ポップスを愛してやまないゴンドウの琴線に触れたミュージシャンとのアルバム制作やライブを積極的に展開していきます。「日本のフラメンコポップス」といったこれまでにない音楽とも、そう遠くない未来に出会えるかもしれません！?

音楽を愛し、愚直にいい音づくりを追求するミュージシャンたちと、同じく音楽を愛し、常識にとらわれず進化し続けるベテラン音楽家ゴンドウが繰り広げる化学反応を、どうぞお楽しみに！「愚音堂」でしか出会えない、けれどマニアのためだけではない、遊びゴコロ溢れるポップサウンドを発信していきますので、応援のほど、どうぞよろしく願い申し上げます。

👉 ご取材やトークゲスト、弾き語りライブなど承ります。お気軽にお問い合わせくださいませ！

👉 3枚目に、レーベル設立記念スペシャル音源(期間限定配信)情報も！

<補足情報① プロフィール>



レーベル『愚音堂』とは

ごんどう、ごおんどう、ぐおんどう。漢字をあてて愚音堂。2014年ゴンドウトモヒコと何らかのコラボで作品を発表するアーティストを中心に発足。愚は動きが鈍く機略に乏しい意味であるが大賢は愚かなるがごとし、甚だ高次の特性を意味する語、人間の至境を意味するものであると漢字学者の白川静。ステーブジョブスも言っていた stay foolish も同義か。アーティスト自らが育てる音を、届くべき人たちに確実に届けたい。

「いい音楽ってなんだろう。それは、人がやっていなくて、でもどこかで聴いたことがあるような微妙なもの。決して何かの焼き直しではなく、どこかに新しい発見がある。おっ！と思わせる何かがあるもの」(細野晴臣)



ゴンドウトモヒコ プロフィール

新宿生まれ東京育ち。日大芸術学部卒業後、米、ボストン大学に留学、修士課程修了。専攻は電子音楽とユーフォニアム。帰国後高橋幸宏率いる office Intenzio に所属。音楽家集団 anonymass を結成し4枚のアルバムをリリース。Yellow Magic Orchestra の日本でのライブおよびヨーロッパ、アメリカツアーにサポートメンバーとして参加。コンピューターと管楽器を使ったユニークなスタイルで Love Psychedelico、The Beatniks、Chara、UA、くるり、Def Tech 他、多数のミュージシャンの録音やライブなどに参加している。pupa、蓮沼執太フィルメンバー。また作編曲家としてもCM、サウンドトラックなども多数発表している。



第一弾リリースアーティスト 河合耕平(かわいこうへい) プロフィール

1975年生まれのシンガーソングライター。ビートルズやビーチボーイズ、はっぴいえんどや荒井由実など国内外様々な音楽に影響を受ける。アコースティックを基本にしながら、古くて新しいオリジナルなポップスを製作している。

音楽との出会いは小学校中学年、寝るときに聴いていたビートルズの「レヴオリューション 9」がトラウマになる。25歳から宅録を本格スタートし、映画館でフィルム編集の仕事をする傍ら、2～3年かけて50曲ほど製作。30歳で初のソロライブを行ってから、弾き語り修行とも呼べるライブ活動を展開。徐々にファンやミュージシャン仲間を増やし、36歳で新たな試みとして初の3ピースバンドライブを実施、好評を博す。青山陽一や福岡史朗などと対バンライブを行うようになる。弾語りでは、高野寛のオープニングアクトや長谷川健一などと共演も。

2014年7月31日、プロデュースをゴンドウトモヒコに依頼したことをきっかけに、同氏が新規設立したレーベル「愚音堂」より初のフルアルバムをリリースする。

もうひとつの顔

映像ディレクターとして、「シアター・テレビジョン」の政治・社会・言論番組などを製作、歴代首相出演の番組収録経験も。担当番組は「世界を知れば日本がわかる」。「ウクライナの学校教育では松尾芭蕉と川端康成が必修」など、ポップな切り口で政治社会ネタを語る。三宅純や湯山玲子などが出演するコアな音楽番組や、現在は名古屋在住インド人シタール奏者のドキュメンタリーも製作中。

ライブ情報

- ◆8月3日(日) 喫茶 SMILE @渋谷 / 出演：徳永憲、河合耕平(トリオ編成予定) / 20時開演 / チケット 2000円(+1ドリンク)
- ◆8月24日(日) Show Boat @高円寺「STROLL ON」
- ◆9月13日(土) nolla cafe @富山「くろねこのいる音景 vol.5」 / 出演：tonco、河合耕平 / 19時開演 / チケット 2000円(+1ドリンク)
- ◆9月20日(土) 七面鳥 @渋谷 / 出演：斎藤シタ&葱のぼらん、河合耕平、福岡史朗

<補足情報② アルバム『song circus』について／レーベル設立記念企画について>

ゴンドウからのオススメコメント

河合くんの曲はギター、歌だけでも十分成り立つ。彼の和声感にはアレンジするための要素が全て聞こえてくる。リズムはもちろん、フルートのオブリだったりアコーディオンのコードだったり。アルバムは夢を現実にしたような世界で充たしてみた。ライブはアルバムの再現にはならないけど、そんな意味で色々なイマジネーションを与えてくれるんじゃないかなと思う。

収録曲 LIST

全曲作詞作曲河合耕平。その時々には聞いていた音楽や見ていた景色が反映されています。

1. 衛星のしらせ
2. ひべるにあ
3. メキシコシティ
4. fisherman's song
5. さよならまたせて
6. sorrow, sorrow
7. スズメバチのテーマ
8. ピタースイート
9. 不純なマグマ
10. Today

Now printing

サポートミュージシャン

ゴンドウトモヒコ(YMO、蓮沼執太フィル等 / euphonium、trombone)

伊賀航(細野晴臣、星野源等 /bass)

今泉仁誠(ginseng/flamenco guitar)

知久真明(くもりな /bass)

小林うてな(蓮沼執太フィル、うてなキャンプ /steel pan)

藤原マヒト(ワールド・スタンダード、湯川潮音等 /piano、accordion、Wurlitzer)

牛山健(ダニエル・クオン、マイク眞木等 /drums)

!SPECIAL!

『愚音堂』設立記念企画、「愚音堂サンプラー」配信！

レーベル設立記念として愚音堂サンプラーを配信！

ゴンドウと河合耕平ほか、今後アルバムリリース予定の愚音堂 2 アーティスト(下記)の計 4 組によるコンピレーションアルバムを期間限定オープン記念価格で販売します。詳細は愚音堂サイト(goondo.com)にてご案内しています。

※音源希望のプレスの方は、下記窓口までお問い合わせくださいませ。



左)The Ginseng : 2013 年に、フラメンコギタリストの今泉仁誠が、カンテ(フラメンコの歌手)の笛田剛史、トーケ(フラメンコのギタリスト)の大澤貴文、ベースの知久真明、ドラムの川畑智史、管楽器担当の三浦千明、キーボードの山本哲也とともに結成。スパニッシュテイストの音楽を Ginseng 風にブレンドしたポップスを中心とする。

右)EKKO : シンガーソングライター。2004 年 Sony music associated record より Eckko としてデビュー。自身の音楽活動をはじめ、コンピレーションアルバム、COVER LOVER PROJECT にボーカリストとして数曲参加。近年は電子音楽にも興味を持ちはじめ、パソコンを使って作曲を開始。2013 年、新たに音楽活動を再始動する。タロット占い師の顔も持つ。

<プレスお問い合わせ先>

★ご取材やトークゲスト、弾き語りライブなど承ります。お気軽にお問い合わせくださいませ！

愚音堂 PR 担当 鹿島みき子(株式会社 memento 内)

TEL 090-3915-1453 /03-5812-4555 FAX 03-5812-4556 MAIL m.kajima@memento-pr.co.jp

〒113-0034 文京区湯島 3-35-6 大久保ビル 4F

